

# ももたろう通信



発行日：平成29年3月20日  
発行：社会福祉法人 つどいの家 グループホーム  
発行責任者：飯田 克也（グループホーム管理者）  
住所：〒981-8001  
                    仙台市泉区南光台東 1丁目 10-19  
連絡先：022-252-0348

私達は仲間と協力して  
生活しています

※ももたろう新聞の由来：仲間と助け合い、共に作る広報誌

『グループホームではあなた自身が尊重される、あなたの考え方や感じ方のぞみが一番大切にされる』  
『グループホームはあなたの家です。あなたが主人公です。あなたのこのみが尊重され、あなたが自分の生活を決め、自分らしく暮らします』これは、「障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会」が刊行した『グループホームでいきいきと』（2011年）の一文です。本年7月の第14回「日本グループホーム学会全国大会 in 仙台」の開催を前に、2月18日仙台プレ大会として「ワークショップグループホームでいきいきと」が開催されました。当日は、東京方面から日本GH学会入居者委員の方4名が「グループホームでいきいきと」をもとにGHに入居されている方々と意見交換し、交流を深めました。仙台市内のGH入居者の方も20名程参加されました。当法人のGHからも精鋭3名が、ワークショップに参加されました。「緊張しました」「あまり話はできなかった」ようではありますが、他の人たちの意見を聞き、発見する場となったようです。7月の全国大会は、プレ大会に参加された入居者の方々が中心となり、GHで生活する仲間同士の“語り合う場”“発見する場”“つながる場”となるでしょう。

障害のある人19名が殺害され、27人が重軽傷を負った相模原障害者施設殺傷事件から半年以上経過しました。この施設の建て替えが検討され、現在の場所で大規模な入所施設を再建することとなっています。このことについては、障害者団体や有識者から異議が相次いでいますが、神奈川県知事は、「非常に心外だ」と不快感を示したといます。さらに、入所者本人の意向確認について、「事故直後に入所者に接し、現実を見た時、意思を確認するのは非常に難しい作業だと痛感せざるを得なかった」と述べ、「本人の意向を一番受けている家族から意見を聞くのが次善の策」との見解を示しました。現在、施設に入所している人たちは、地域でのサポートがほとんどない時代に家族だけでは支えきれず、やむをえず入所せざるを得なかった人たちであって、自ら入所を希望した人はほとんどいないものと思われます。必ずしも、家族と本人の意向が同じであるとは限りません。

社会の一員として、自分らしく地域の中でいきいきと暮らすことを一番大切にしなければなりません。

（グループホーム管理者 飯田克也）



# クリスマス会

12月に合同・単独のグループホームクリスマス会を行いました。今回はその時の様子を紹介したいと思います。

## ～にじいろ～

冬晴れの12月18日(日)に、にじいろとして初めてのクリスマス会をご家族の皆様も交えて行いました。食事を始めるとOさんやHさんは、あっという間に食べ終わっていました。Iさんは落ち着いた様子で静かに、TさんやNさんはご家族と共にゆっくりと食事を楽しんでいる様子でした。Sさんは時折ハーブ演奏のクリスマスソングに耳を傾けてもらっていました。食後のお楽しみはピンゴゲーム！リーチが掛かると歓声が！揃わなければため息が(笑)。ご家族も一緒に楽しんでいらしていました。皆様の笑顔で職員も楽しいひと時を過ごさせていただきました。(記 東海林)



## ～オキーン・ひこうき雲 合同クリスマス会～

平成28年12月18日(日)にオキーンとひこうき雲で合同クリスマス会を行いました。今回のテーマは、ホームパーティー♪(ホームですから!)美味しいものをみんなで作って、みんなで食べて、歌って、プレゼント交換と盛りだくさんの内容でした。メニューはパスタ、サラダ、スープ、トライフルケーキを手作りし、近くのピザ屋さんのピザ買ってみんなで食べました。

今年度からオキーンに入居された、Tさんの隣に座っていたIさん。Tさんの肩をツンツン…Tさんはそれを受けて驚いた表情をしてそれを見たIさんが笑う。そんな微笑ましい光景が見られるのも合同イベントならではの楽しみと感じました。(記 嶋)

## ～さくらはうす・ひかりはうす 合同クリスマス会～

平成28年12月25日(日)にさくらはうす・ひかりはうすの合同クリスマス会を、幸町市民センター和室をお借りして行いました。お弁当を食べていると、先に食べ終わったOさんやAさんが、サンタの服を着て皆にあいさつをして場を賑やかにしてくれました。また、皆でピンゴをやってプレゼント交換をしたり、クリスマスソングを歌ったりと、とても楽しい時間を過ごしました。(記 石川)



# メリークリスマス♪

# グループホーム「オキーノ」から




入居者のMさんから、最近の自分の暮らしについて寄稿していただきました！

松 三津正美の暮らし

ホームから外へは  
カバンをさる  
由合でふるふはし  
正利はもちを  
食パンをさる  
パスタをさる

結構しんどい。

記・松三津正美



## 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会

### 「福祉フォーラム」研修報告

私は、1月18日（水）に福祉プラザで行われた「福祉フォーラム」に参加してきました。福祉フォーラムでは、昨年に新潟県と栃木県へ視察研修に行った方々の報告会が行われていました。

ここ最近で「地域生活支援拠点」という言葉を聞くようになってきましたが、私は言葉としての意味・内容しか知りませんでした。なので、モデル事業として新潟県と栃木県で行っている取り組みについて実際に行われている事業の話聞くことはとても勉強になりました。

地域生活支援拠点ということで地域の方々のための機能であり、障害分野に関わらず様々な人がいつでも利用できるというところが大きな利点であると同時に、専門外の問題解決に向き合わなければならないこともあります。しかし、地域での安心した生活を送ることのできるように、これからの生活に必要な機能であることも確かです。その為、地域にとって「心強い」存在となれる機能は必要不可欠になるのではないかと考えます。

仙台市でもこれから整備していく必要があるとのことなので、自分たちに何ができるのかを改めて考えていき、より良い地域生活に繋がればいいなと思います。(菅原)

# 入居者懇談会

今年度の入居者懇談会は、8月より「グループホームでいきいきと」(GH学会刊行)を参考にしながら、グループホームの暮らしについて入居者の皆さんと考

えることをテーマに行ってきました。参加する入居者の方は、そのときによって異なるので、入居者全員に話を聞いたわけではありませんが、入居者の方のコメントを要約して、ご紹介します。

## ○プライバシーについて

- ・服や靴下が他の人と間違っただんすにしまっている、困っている。間違わないでほしい。
- ・ノックをせずに居室に入ってくる世話人もいるので、気を付けてほしい。

## ○グループホームのルールについて

- ・夕食の時間は、各ホーム18時～19時頃だが、後で食べたい時は別に準備してもらえる。
- ・台所は、入居者が休日に昼食やお菓子作りができるホームもあれば、「できたての料理があるから、台所には入ってはいけない」と職員に言われているホームもある。

## ○居室の使い方について

- ・好きな小物やカーテン、家具などを置いている。
- ・仏壇や亡くなった家族の写真があり、花をそなえたりお祈りしたりしている。

## ○将来について

- ・ひとり暮らしがしたい。結婚したい。
- ・バスが見える部屋に引っ越したい。窓からバスが見えるといい。

大きな不満はないものの、「職員はのん気で、話を聞いてくれない」という意見もありました。

今後も入居者の皆さんの意見を聞きながら、どのような暮らし・支援がよいか考えていきたいと思ひます。

(加藤裕)



## 入賞おめでとひござひます。

「ビッグ幡 in 東大寺」のビッグ幡のデザインに応募した、Aさんの絵が採用されたとうれしい報告がひこうき雲に届きました。奈良県で2月4日(土)～12日(日)に開催された『奈良県障害者芸術祭 HAPPY SPOT NARA 2016-2017』のオープニングセレモニーとして、東大寺に「幡」の奉納・法要及び掲揚するとのことで、「幡」の作品募集が行われていました。

Aさんはこの作品募集に応募し、採用されたのです!! Aさんに採用された感想を伺ってみると「良かったねえ」と嬉しそうに話されていた。「選ばれたのはうれしいけど、実際に奈良まで見に行けないのは残念だったねえ」とお話しされましたが、その時の表情はニコニコととてもいい笑顔でした(\*^^\*)

豊かな表現力で創作意欲が溢れているAさん。これからも素敵な作品を、見せて下さいね!(菅原)

★Aさんの作品⇒



## 編集後記

2017年が始まりましたね。今年は何をしようかなー、音楽活動? バイクで遠出? 運動不足の解消! ?... なーんて考えているうちに、あっという間に3月になってしまいました(笑)。去年は、入居者の方との距離が近くなったと感じた1年でした。週末と一緒にコーヒーを乾杯したり、ドライブに出かけたり、テレビを観て一緒に笑ったり。何気ないひと時こそ、振り返ると金ぴかに光ることって沢山ありますよね。

次年度は皆さんと何をしようかな。「絵に描いた餅」にならぬよう、有言実行で頑張ります!(齋藤)

# 障害のある人と援助者でつくる

## 第14回 日本グループホーム学会

### 全国大会 in 仙台

### 開催要綱

季刊

<号外>

#### 【大会開催趣旨】

国によるグループホームが制度化され、29年目を迎え、グループホームに入居されている方は、全国で10万5千人ほどになりました。来る7月22日～23日に開催される「第14回日本グループホーム学会全国大会 in 仙台」のテーマは、「入居者を中心とした暮らし～グループホームの原点とは～」です。本大会では、あらためて入居者を中心であるという原点に立ち返り、入居者を中心とした暮らしのためにできることを入居者と援助者がともに、あらためて考える機会としたいと思います。本大会が、皆様との有意義な時間と素晴らしい出会いの場となることを心より願い、“杜の都仙台”への皆様のお越しをお待ちしております！！

編集:障害のある人と援助者でつくる  
日本グループホーム学会

#### 【開催概要】

主催：障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会

共催：東北福祉大学、日本グループホーム学会 全国大会 in 仙台 実行委員会

後援：宮城県、仙台市、(社福)宮城県社会福祉協議会、(社福)仙台市社会福祉協議会、(社福)宮城県共同募金会 河北新報社

日程：2017年 7月22日(土)～7月23日(日)

定員：500人(定員になり次第締め切ります)

6月23日(金)申込〆切

大会参加費：会員5,000円 非会員8,000円

\*2日目の入居者大集合(入居者プログラム)のみ参加の方500円

\*2日目のオプションツアーは別途料金

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 5F 大教室

JR「仙台」駅(仙台駅東口)より徒歩3分

(宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目5番26号)

懇親会会場：TKPガーデンシティ仙台

JR「仙台」駅(仙台駅西口)より徒歩2分

(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER21階)

懇親会費：税込5,000円(希望者予約制)

大会事務局：日本グループホーム全国大会 in 仙台事務局

社会福祉法人 みんなの広場 担当 横谷、吉田、笹原

〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見1丁目17番17号

TEL:022-234-1524 FAX:022-727-6460

# プログラム(1日目) 7月22日(土)

12:00 ～ 13:00 受付

13:00 ～ 13:10 オープニング

13:10 ～ 14:10 基調講演 1 「四半世紀を超えたグループホームを考える」

浅野 史郎氏 (神奈川大学特別招聘教授、元宮城県知事)

平成元年(1989年)グループホーム制度誕生元年を振り返り、誰もが暮らしやすい社会の在り方を考える

14:15 ～ 15:15 基調講演 2 「役割をもって暮らすとは」

武田 元氏 (社会福祉法人はらから福祉会 理事長)

障害者や高齢者が地域で『暮らす』ことについて、働く(=役割を持つ)という視点から、見つめなおし共に考える

休憩 20分

15:35 ～ 16:35 パネルディスカッション 「グループホームの暮らしと、かなえたい夢とは」

内容：グループホームで暮らす入居者が、いまのグループホームの暮らしについて感じていることと、かなえたい夢を語り合い、よりその夢に近づけるきっかけづくりができるよう、入居者の思いを中心に話し合います。

パネラー： 遊佐 愛 (グループホームわらしべ舎ハーモニー山田北前 入居者)  
菅原 広樹 (グループホームやまてまち 入居者)  
佐藤 正志 (グループホームぼうむ3号館 入居者)

コーディネーター： 赤塚 俊治氏 (東北福祉大学 教授)

休憩 5分

16:40 ～ 17:40 シンポジウム 「グループホームの暮らしをふたたび」

～グループホームの被災と再建～

内容：東日本大震災、熊本地震と大きな震災があり、多くのグループホームが被災しました。熊本、宮城等からの報告やこれまでの日本グループホーム学会の被災地での聞き取りをもとに、被災された経験を今後に積み重ねていくために、いま、わたしたちにできることについて考えたいと思います！

シンポジスト： 仲野谷 仁氏 (社会福祉法人みんなの輪 わはわ大郷管理者)  
加藤 善之氏 (社会福祉法人石巻祥心会 共同生活援助事業所“十夢” 蛇田, 湊次長)  
二関 郁子氏 (日本グループホーム学会 運営委員)

コーディネーター： 飯田 克也氏 (社会福祉法人 つどいの家 ひこうき雲管理者)

TKP ガーデンシティ仙台へ移動 (徒歩5分～10分)

18：30 ～ 20：30 懇親会「絶景の夜景を見ながら語らう、仙台！！」

明治時代、仙台に実在した「仙台四郎」。言葉が不自由で料亭や旅籠が集まる地区を一日中歩いていた。追い払う店もあれば御飯や菓子をくれる店もあり、世話になった店にはお礼をした。そのうち四郎を招き入れた店は繁盛し、疎遠にした店は傾いていき、いつしか四郎は仙台の「福の神」と呼ばれるようになった。そんな心優しき仙台の商店街の心意気の精神で、皆様をお迎えいたします。

また、仙台の夜景を前に皆様が出会い、大いに語らえる場となることを願い、お待ちしております！

## プログラム(2日目) 7月23日(日)

8：30 ～ 9：00 受付

### Aプログラム 入居者大集合(入居者プログラム)

入居者による入居者のための入居者企画！全国の入居者の皆さんと『自分の暮らしについて』一緒に語り合う、感じ合う企画です！

### Bプログラム 連続講座

↓ 内容 ↓

**Aプログラム** 9：00 ～ 11：30 入居者大集合 (入居者プログラム)

**Bプログラム** 9：00 ～ 10：30 連続講座

・9：00～9：40

「グループホームの動向と大規模化の実態など」

講師 光増 昌久氏 (日本グループホーム学会 代表)

・9：40～10：30

「今こそ問う、ノーマライゼーションとは？」

講師 大熊 由紀子氏 (国際医療福祉大大学院 教授)

・10：30～11：30 まとめのディスカッション

「障害の重い人もすべての障害者が地域で暮らす～入所施設からの地域移行～」

鼎談 大熊 由紀子氏 (国際医療福祉大大学院 教授)

山田 優氏 (日本グループホーム学会 運営委員)

室津 滋樹氏 (日本グループホーム学会 事務局長)

AとBの終了後 休憩 15分

11：45 ～ 12：00 入居者大集合 (入居者プログラム) の報告

12：00 ～ 12：20 次回開催地紹介・閉会の挨拶・その他 (連絡事項等)

第14回日本グループホーム学会

全国大会 in 仙台

<参加・懇親会・宿泊について>

..... 歓迎のご挨拶 .....

謹 啓

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、第14回日本グループホーム学会全国大会 in 仙台が来る7月22日(土)より2日間、仙台市で開催されますことを心よりお祝い申し上げます。開催にあたり、ご参加いただく皆様方の参加申込み受付、及びご宿泊等のお世話を弊社にご用命賜り厚く御礼申し上げます。

本大会のご成功をお祈りすることはもとより、社員一同全ての面において万全の準備をいたし、皆様に心からご満足いただけますよう、一生懸命お世話させていただき所存でございます。皆様方のお越しを心よりお待ちしております。

謹白

名鉄観光サービス株式会社 仙台支店  
支店長 後藤敏幸

◇ お申込みについて

大会参加、宿泊等下記のを要領で申込み下さい。

なお、参加申込み締切後、ホテル等の調整後「参加券」「宿泊券」「懇親会券」を発送させていただきます。また、変更事項やお取消につきましては速やかに当支店へFAXにてご連絡くださいますようお願いいたします。

【お願い】

お電話によるお申込み、変更はトラブルの原因の為、FAXまたは郵送の受付に限らせていただいております。ご協力お願い申し上げます。

参加申込みはFAXまたは郵送にて名鉄観光サービス(株)仙台支店へ。  
FAX：022-261-4623

<申込期間>  
本要項到着後、  
**6月23日(金) 締切**

7月7日(金) 頃発送予定.....

参加券・宿泊券等にあわせ、ご請求書を、直接参加者施設宛にお送り致します。

7月14日(金) までに.....

参加券等の内容をご確認の上、請求金額をお振込下さい。

入金確認の時点で、契約成立となります。



## ＜第14回日本グループホーム学会全国大会 in 仙台＞

① 大会参加会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス5F 大教室

7月22日（土）～7月23日（日）2日間

② 懇親会：会場：TKP ガーデンシティ仙台（AER 内）21階ホールB

7月22日（土）18時30分～20時30分

③ ご宿泊について（当社の募集型企画旅行商品です）

宿泊設定日 …… 2017年7月21日（金）・22日（土）・23日（日） 3泊  
（前泊のご希望の方も、別紙参加申込書の欄にご記入下さい）

宿泊条件 …… 1泊朝食付き（お一人様料金／税込）

※すべて洋室、シングル1名利用

宿泊エリア	宿泊施設名	部屋タイプ	宿泊料金 大会前日 【7月21日】	宿泊料金 大会当日 【7月22日】	宿泊料金 大会当日 【7月23日】	申込コード
a.仙台駅東口	1. ANA ホリデイ・イン仙台	シングル	13,000円	13,000円	13,000円	1-S
	2. ホテルビスタ仙台	シングル	10,500円	12,000円	12,000円	2-S
b.仙台駅西口	3. ホテルメトロポリタン仙台	シングル	18,000円	18,000円	18,000円	3-S
	4. ホテルモンテレ仙台	シングル	17,500円	17,500円	17,500円	4-S
	5. アパヴィラホテル仙台五橋	シングル	11,000円	13,000円	13,000円	5-S
	6. ホテル第一インパーク	シングル	10,000円	12,000円	12,000円	6-S
	7. ホテルクラウンヒルズ仙台青葉通り	シングル	12,000円	12,000円	12,000円	7-S
	8. ホテルモンテエルマーナ仙台	シングル	10,000円	12,000円	12,000円	8-S
	9. ユニゾイン仙台	シングル	11,000円	11,000円	11,000円	9-S
	10. ホテルグランテラス仙台国分町	シングル	9,500円	9,500円	9,500円	10-S
	11. 江陽ランドホテル	シングル	9,500円	9,500円	9,500円	11-S
	12. ホテルグリーンセレクト	シングル	8,000円	9,000円	9,000円	12-S
	13. ホテルグリーンパーク	シングル	8,000円	9,000円	9,000円	13-S
	14. ホテルグリーンシティ	シングル	8,000円	9,000円	9,000円	14-S

（注意）申込先着順にて、ご用意させていただきます。ご希望に添えない場合がございます。

- 申込締切日 …… **6月23日（金）**
- 申込先 …… 名鉄観光サービス(株)仙台支店  
（FAX または郵送でお申込ください）

（ご注意）大会参加についてはお申込後**7月7日（金）**以降の参加取消および当日欠席の大会参加費は返金いたしません。但し、参加券を事務局へ送付の方へは大会資料を後日送付させていただきます。

<会場・懇親会 案内図>



オプションツアーについて

- (ア) ツアー設定日：2017年7月23日(日)
- (イ) 参加料金：各コースにより設定
- (ウ) 添乗員は各コース最低1名同行いたします。

●7月23日(日) A 松島観光 半日コース

行程	<p>仙台駅東口出発(13:00)⇒松島観光【瑞巖寺拝観・周辺散策】⇒仙台駅東口(17:00)</p> <p>※平成21年9月から修復事業の為見ることの出来なくなっていた本堂の再拝観が、平成28年4月より開始されました。修復が完了した本堂を是非ご覧下さい。</p>
----	--

■旅行代金:お1人様6,000円 手帳持参の方5,600円  
 (旅行代金に含まれるもの:貸切バス代・瑞巖寺拝観料・添乗員費用・保険料、税込)

●7月23日(日) B 閑上被災地視察 半日コース

行程	<p>仙台駅東口出発(13:00)⇒名取市閑上【現地ガイドによるご案内】</p> <p style="text-align: center;">⇒せんだい3.1メモリアル記念館⇒仙台駅東口(17:00)</p> <p>※閑上地区の震災被害について現地ガイドさんがバスに同乗し、閑上地区内を回りながら説明をいたします。</p> <p>※津波により被害を受けた仙台市東部沿岸地域への玄関口でもあります。交流スペースや展示室、スタジオ等で構成される、震災や地域の記憶を語り継いでいくための場所です。</p>
----	--

■旅行代金:お1人様5,000円  
 (旅行代金に含まれるもの:貸切バス代・現地ガイド料・添乗員費用・保険料・税込)

※各コース貸切バスでの移動です。(申し訳ございませんが、座席の指定はお受けできません)  
 ※交通事情等により時間が変更となる場合がございます。  
 ※最少催行人員は各コース25名様です。